

Mac OS X 10.12 Sierra の最適化とトラブルシューティング

Energy Saver の最適化

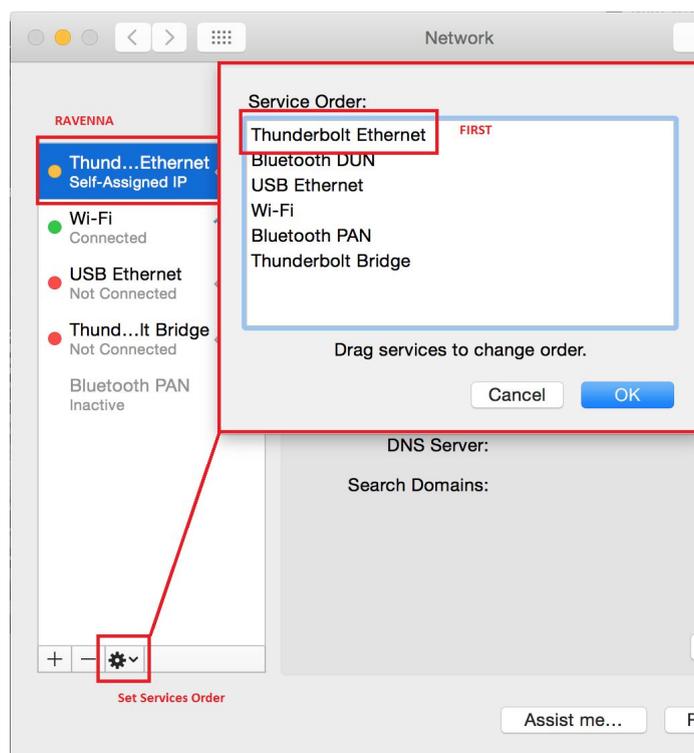
この最適化はシステムリソースを解放するだけでなく、コンピュータがオーディオのドロップアウトを引き起こす可能性があるスリープモードやスタンバイモードになるのを防ぎます。

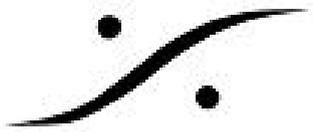
- System Preference を開きます。
- "Energy Saver" をクリックします。
- 次のいずれかを実行します（利用可能なオプションはコンピュータのモデルにより異なります）。
 - "Computer sleep" のスライダーがあれば、"Never" の位置にします。
 - それ以外の場合は、"Prevent computer from sleeping automatically when the display is off（ディスプレイがオフのときにコンピュータが自動的にスリープしないようにする）" にチェックを入れます。
- "Put hard disks to sleep when possible（可能な時にハードディスクをスリープさせる）" のチェックを外します。

Wi-Fiをオフにする

- System Preference を開きます。
- "Network" をクリックします。
- 左のサイドバーにある Wi-Fi をクリックします。
- Turn Wi-Fi Off をクリックします。

Ravenna Network Service の順序を一番に設定する。





FileVault protection を無効にする

これによりハードドライブをより効率的に動作させます。

- System Preference を開きます。
- “Security & Privacy” をクリックします。
- “FileVault” タブをクリックします。
- 開いたウィンドウで “FileVault protection is (on/off)” を探します。
- FileVault がオンの場合、“Turn Off FileVault” をクリックします。

Firewall を無効にする

これによりネットワークをより効率的に動作させます。

- System Preference を開きます。
- “Security & Privacy” をクリックします。
- “Firewall” タブをクリックします。
- 開いたウィンドウで “Firewall: On” を探します。
- Firewall がオンの場合、“Turn Off Firewall” をクリックします。

Automatic Updates

Macソフトウェアをアップデートすると、DAWと競合が発生する場合があります。したがって、オペレーティングシステム内の自動更新機能を無効にすることをお勧めします。

必要なアップデートがある場合は、画面の左上隅にあるアップルメニューをクリックして “ソフトウェアアップデート” を選択して、ソフトウェアを手動でアップデートできます。

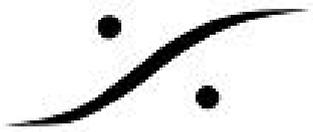
- System Preference を開きます。
- “App Store” をクリックします。
- “Automatically check for updates (自動更新)” にチェックが入っていないことを確かめてください。

App Nap を無効にする

App Napは、コントロールサーフェイスでパラメータを変更するときに応答時間を遅らせるため、EuControlに悪影響を与える可能性があります。これは、View (表示) から隠れているため、OSがこのアプリを “idle” していると見るためです。

Arist Mix や S6 などの EuConサーフェスを使用している場合は、App Napを無効にすることをお勧めします。

- Applications (アプリケーション) フォルダを開きます。
- Euphonixフォルダを開きます。
- EuControl アプリケーションを右クリック (または Ctrl + クリック) して Get Info を選択します。
- EuControl Info の中の General に、App Napp を無効にするオプションがあります。



Spotlight Indexing を有効にする

DAWIは、Workspaceデータベースの検索操作をSpotlightのインデックスに依存しています。そのため、Spotlightはマウントされたすべてのドライブへのアクセスを許可されている設定であることをお勧めします。

これは Yosemite のデフォルトですが、Spotlightから何も隠されていないことを確認するには、次の手順に従ってください。

- System Preference を開きます。
- “Spotlight”をクリックします。
- Privacy タブをクリックします。
- ここに何もドライブが現れず、空欄であることを確認します。
- もしドライブが表示されていたら、それらをハイライトさせて、リストの下にあるマイナス (-) ボタンをクリックして消去してください。

Spotlightが有効になっていると、50分以上の長いレコードパスで録音が停止することがあります。長時間の録音セッションでは Spotlight を無効にし、録音が終了したら再度有効にしてください。

Spotlight を無効にするには、`launchctl` を使用します。`/Applications/Utilities/Terminal : sudo launchctl unload -w`

`/System/Library/LaunchDaemons/com.apple.metadata.mds.plist` (これには管理者パスワードが必要です)

Spotlightを再度有効にするには `launchctl` を使用してそれを`launchd`に再ロードします。`sudo launchctl load -w /System/Library/LaunchDaemons/com.apple.metadata.mds.plist`

Sudden Motion Sensor を無効にする (ラップトップのみ)

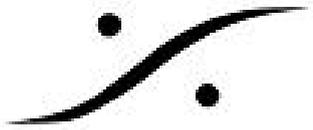
大音量の環境で録音している場合は、この最適化によりSudden Motion Sensorによるエラーの発生を防ぐことができます。

- Macintosh HD (システムドライブ) のアイコンをダブルクリックします。
- Application フォルダを開きます。
- Utilities フォルダを開きます。
- Terminal をダブルクリックします。
- `sudo pmset -a sms 0` とタイプしてReturnキーを押します (再度有効にするには '1' とタイプします)。
- 要求されたら管理者パスワードを入れてください。
- `sudo pmset -g` とタイプすると変更を確認できます。

Automatic Graphics Switching を無効にする (ラップトップのみ)

これにより、オペレーティングシステムがエネルギーを節約するためにグラフィックプロセッサ間で切り替えることにより、再生または記録中にエラーが発生する可能性があることを防ぎます。

- System Preference を開きます。
- “Energy Saver” をクリックします。
- Automatic graphic switching のチェックを外します。



New User Account

このトラブルシューティングは、DAWを起動する際の問題に役立ちます。問題は他のアプリケーションからの競合する設定によって引き起こされる可能性があります。新しいユーザーアカウントには、最初はユーザーアプリケーションの設定が含まれていないため、多少新鮮なスタートを切ることができます。

- System Preference を開きます。
- "User & Groups" をクリックします。
- Lockをクリックして認証し、パスワードを入力します。
- ユーザーのリストの下にある '+' をクリックします。
- 'New Account (新しいアカウント)' の種類を 'Administrator (管理者)' に設定します。
- この新しいユーザーに任意の名前とパスワードを付けます。
- 'Create Account (アカウントを作成)' をクリックします。

新しいアカウントでログインし、DAWを起動します。

- Apple メニューから 'Log Out (Username)' を選択します。
- Login スクリーンになるのを待って、新しいユーザーでログインします。
- DAWを起動します。

Loginアイテムの消去

ログインアイテムは、ユーザーアカウントにログインしたときに自動的に起動するアプリケーションです。不要なログイン項目を削除して、DAWと競合する可能性のある原因を減らします。

- System Preference を開きます。
- "User & Groups" をクリックします。
- 左にあるログインしたアカウントを選択します。
- Login Items をクリックします。
- リストから各アイテムを一つずつ選択し、リストの下にある '-' をクリックしてアイテムを消去します (ログイン時に必要のないもの)。

Startup アイテムの消去

起動項目はログイン項目と似ていますが、使用されているユーザーアカウントに関係なく、最初にコンピュータを起動したときに起動します。不要なスタートアップ項目を削除します。

- Macintosh HDを開きます。
- Library フォルダを開きます。
- StartupItems フォルダを開きます。
- 必要ないアイテムを消去します。

注意：OSはこのフォルダ内の操作に依存しませんが、削除する前に不明なスタートアップ項目の機能を再確認して、重要な機能が失われていないことを確認してください。